**1. 川越を歌うオリジナル曲**

**①Mr.スイートポテト**

**作詞/作曲小林範子**

一、Mr. スイートポテト

ぼくはさつまいも

南の国 から やってきた

食べものの 王様

江戸の飢饉にも　大活躍

安くてうまい

ファーストフード

ベニアカ　ベニはるか

シルクスウィート

みんな兄弟

Mr. スイートポテト

いまは「トキモ」

栗よりうまい　１３里

With huffing and Puffing

　Please try one! Try One!

二、Mr. スイートポテト

ぼくはさつまいも

南の国 から　 やってきた

食べものの 王様

チョコもアイスも　ライバルだけど

ゴディバに負けない　ゴジラだぞ

ベニアカ　ベニはるか

シルクスウィート

みんな兄弟

Mr. スイートポテト

いまは「トキモ」

ふうふう言って　食べてね

With huffing and Puffing

Please try one! Try One!

**②河童の伊勢まいり**

**作詞柿沼宏・作曲小林範子**

一、カッパ カッパ カッパカパァ

カッパ カッパ カッパカパァ

(三部輪唱 くりかえし)

おいらは小畔(こあぜ)の小次郎

河童 いたずら好きの川の主

仲よしこよしの　三匹で

お伊勢まいりとしゃれこんだ

カッパ カッパ カッパカパァ

カッパ カッパ カッパカパァ

カッパ カッパ カッパカパァ

**2. 小さい秋みつけた**

 **作詞サトウハロー・作曲中田義直**

**一、だれかさんが　だれかさんが**

**だれかさんが　みつけた**

**ちいさい秋　ちいさい秋**

**ちいさい秋　みつけた**

**めかくし鬼さん　手のなる方へ**

**すましたお耳に　かすかにしみた**

**よんでる口笛　もずの声**

**ちいさい秋　ちいさい秋**

**ちいさい秋　みつけた**

**二、だれかさんが　だれかさんが**

**だれかさんが　みつけた**

**ちいさい秋　ちいさい秋**

**ちいさい秋　みつけた**

**お部屋は北向き　くもりのガラス**

**うつろな目の色　とかしたミルク**

**わずかなすきから　秋の風**

**ちいさい秋　ちいさい秋**

**ちいさい秋　みつけた**

3. 赤とんぼ

 作詞三木露風・作曲山田耕筰

夕焼小焼の 赤とんぼ

負われて見たのは いつの日か

山の畑の 桑(くわ)の実を

 小籠(こかご)に摘んだは まぼろしか

十五で姐(ねえ)やは 嫁に行き

お里のたよりも 絶えはてた

夕焼小焼の 赤とんぼ

とまっているよ 竿(さお)の先

4. さんぽ 「となりのトトロ」

作詞中川李枝子・作曲久石譲

あるこう あるこう わたしはげんき
あるくの だいすき どんどんいこう

さかみち トンネル くさっぱら

いっぽんばしに でこぼこじゃりみち
 くものすくぐって くだりみち

 あるこう あるこう わたしはげんき
 あるくの だいすき どんどんいこう

 みつばち ぶんぶん はなばたけ
 ひなたにとかげ へびはひるね
 ばったがとんで まがりみち

あるこう あるこう わたしはげんき
あるくの だいすき どんどんいこう

きつねも たぬきも でておいで
たんけんしよう はやしのおくまで
ともだちたくさん うれしいな

ともだちたくさん うれしいな

**5. 上を向いて歩こう**

 **作詞永六輔・作曲中村八大**

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

思い出す 春の日 一人ぽっちの夜

上を向いて歩こう

にじんだ星をかぞえて

思い出す 夏の日 一人ぽっちの夜

幸せは 雲の上に

幸せは 空の上に

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

泣きながら 歩く 一人ぽっちの夜

思い出す 秋の日 一人ぽっちの夜

悲しみは星の影に

悲しみは月の影に

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

泣きながら 歩く 　一人ぽっちの夜

一人ぽっちの夜　 一人ぽっちの夜

**6. 夕焼け小焼け**

**作詞中村雨紅・作曲草川信**

一、ゆうやけこやけで ひがくれて

やまのおてらの かねがなる

おててつないで みなかえろ

からすといっしょにかえりましょう

二、こどもがかえった あとからは

まるいおおきな おつきさま

ことりがゆめを みるころは

そらにはきらきら きんのほし

『名曲を歌おう・

川越を歌おう』

10月5日(水)

11月3日(祝・木)

12月7日(水)

時間:午前10時～11時30分

会場:ウェスタ川越小ホール

参加費:1,000円 (大人)

ベビーカー・車イスOK

※当日受付

**7. 故郷**

**作詞高野辰之・作曲岡野貞一**

一、兎追いしかの山 小鮒釣りしかの川

夢は今もめぐりて 忘れがたき故郷

二、如何にいます父母 恙なしや友がき

雨に風につけても 思いいずる故郷

三、こころざしをはたして

いつの日にか帰らん

山はあおき故郷 　水は清き故郷